

演題フォーマット入力上の注意点

応募者情報部分(1 ページ目)の注意点

フォーマット上の各欄に対応した項目を入力すること。入力する字体等は特に指定しない。
なお、応募者は、応募フォーマット要旨部分(2 ページ目)の筆頭発表者と同じ者が望ましい。

要旨部分(2 ページ目)の注意点

1. 全体のフォント、文字サイズ

演題名のみ MS ゴシック 14、その他は MSP 明朝 10.5 とする。

2. 各欄の記入上の注意

1) 種別

「臨床研究」、「活動報告」、「業務改善」、「その他」のいずれかを入力する。

2) 演題名

46 字以内 (2 行まで) で入力。

サブタイトルをつける場合は改行して、サブタイトル前後に「～」を入力する。

3) 発表者名 (共同発表者)

▶ 発表者氏名の前に「○」を入れ、姓と名の間に半角スペースを入力する。

▶ 発表者が複数いる場合は、氏名の間を「、」で区切る。

▶ チームとして一緒に研究を行った人や直接指導を仰いだ人がいる場合は、共同発表者として名前を連ねる。

▶ 施設名及び所属が異なる発表者がいる場合は、氏名の右肩に片カッコの番号を入力する。

4) 施設名及び所属

▶ 施設名と所属の間に半角スペースを入力する。

発表者氏名の右肩に表示した番号ごとに記載する。

【記載例】

発表形式 口演 種別 業務改善	演題名	ツールとしての病院機能評価と ISO9001
	発表者名 (共同発表者)	○上野 ゆかり ¹⁾ 、川勝 充 ²⁾
	施設名及び所属	1) 医誠会病院 看護部 2) 医療法人医誠会 診療放射線部

6) 目的・方法・結果・考察

▶ 各項目の次の行から本文を入力する。

▶ 各項目間の行間は不要。

▶ 発表内容を分かりやすく記入し、1 ページ以内にまとめる。

▶ 本文中に初めて出てくる略語は、必ず初回に①日本語表記、②原文 (英語)、③略語を記載する。

表記方法：日本語 (英語：以下略語とする)

【記載例】

日常生活動作 (Activities of Daily Living : 以下 ADL とする)